

# わずかなリソース、短い開発期間でOK！ 新商品開発テーマの設定と 技術開発の進め方

昨今のプロダクトライフサイクルの短期化により、画期的で利益を生み出す商品や技術開発を今まで以上に早く立ち上げることが望まれています。

また市場ニーズがとらえにくく、これさえ開発すれば必ず売れる商品となるとはいえない厳しい時代です。故に、事業・商品企画組織やR&D組織自らが少人数・早期・低コストを徹底した省リソースによる技術開発を進め、商品につなげる努力を行うことが重要です。

このセミナーでは、既存事業・商品の開発を行いながらも、省リソースで新しい価値を生み出すための開発テーマ設定法と技術開発推進のコツを伝授します。また、講師が推奨する「シンプル技術戦略」の概要についてもご紹介します。

実践的な演習・ワークを通して開発テーマ設定とシンプル技術戦略作成のポイントを体験して頂きます。

## 期待される効果

- ✓ 少人数、短期、低コストを徹底した開発テーマの創出方法
- ✓ 既存事業の開発と並行して行う新規開発テーマの推進法
- ✓ ボトムアップ型開発を活性化する組織マネジメントのコツ

### 講師



#### 川崎 響子（かわさき きょうこ）講師

株式会社ファースト・イノベーテック 代表取締役

- 大学を卒業後、20年来に渡り、日本企業、外資系企業においてDRAMメモリ、LSI、組み込みシステム開発、技術戦略に携わる。
- 2003年より株式会社リコーにおいて、主に新規事業の立ち上げや新商品の開発に従事する傍ら、技術開発戦略の立案リーダーとして、事業提案から商品実用化開発まで「アイディア」を「形」にする業務に一貫して携わる。
- 現在、(株)ファースト・イノベーテック 代表取締役としてコア技術を活かした新商品・新規事業立ち上げ、技術戦略、ロードマップ立案や省リソース&市場探索型の開発推進法をテーマに企業支援を行う。

# わずかなリソース、短い開発期間でOK！ 新商品開発テーマの設定と技術開発の進め方

## 1. 現状を取り巻く課題と解決への筋道

- 1-1. 製造業・テクノロジー企業を取り巻く環境の変化
- 1-2. 日本企業が抱える課題と目指す姿
- 1-3. 現代における省リソース開発の重要性
- 1-4. 新規事業・新商品のための技術開発フロー

## 2. 徹底した超省リソース開発の基本

- 2-1. 既存事業と新規事業の開発を並行して行うために
- 2-2. 既存事業と新規事業で開発スタイルを変える
- 2-3. 最重要項目のみを行う省リソース開発の基本
- 2-4. 省リソース開発を早く軌道に乗せるためのツール
- 2-5. 省リソース開発のための技術戦略3原則

## 3. 超省リソース技術開発を推進する 「シンプル技術戦略」

- 3-1. 省リソース開発に必要な3つの重要スキル・獲得法
- 3-2. 省リソースによる2ステップ開発テーマ設定法
- 3-3. ステップ1：A4一枚による企画書
- 3-4. ステップ2：シンプル技術戦略

## 4. 2ステップで進める開発テーマ設定フロー

- 4-1. ターゲット設定
- 4-2. ステップ1：A4一枚による企画書作成  
情報収集  
市場ニーズ調査  
技術シーズの棚卸し・整理  
開発テーマ評価  
【演習・ワーク】アイデア抽出から選定、基本方針作成
- 4-3. ステップ2：シンプル技術戦略  
中長期目標：エコシステム想定  
短期目標：ビジネスモデル想定
- 4-4. 省リソースによるロードマップ作成方法  
省リソース開発の鉄則：優先順位の決定  
省リソース開発の鉄則：QCD設定のコツ  
省リソース開発の鉄則：リスクヘッジの考え方  
【演習・ワーク】「シンプル技術戦略」作成

## 5. 省リソース開発を推進するための技術開発、 組織育成の進め方

- 省リソース開発を進める上で発生しやすいリスク・課題  
ゼロから始める市場探索・ファン獲得事例  
省リソース開発組織・人材の継続的育成法  
【演習・ワーク】「市場探索＋ファン育成型開発」計画

## 6. 質疑応答

### セミナー概要

2026年 4月17日(金) 10:30~16:30

【会場】日本アイアール株式会社 本社セミナールーム またはZoomによるオンライン受講

【定員】会場受講は上限6名、オンライン受講は定員無し

【受講料】36,000円（税別）（税込：39,600円）※1名

※同一企業様から複数名同時にお申し込み頂くと  
人数に応じて下記割引が適用されます。

[2名様⇒20%、3名様⇒30%、4名様⇒40%、5名様以上⇒50%の割引]

### 【アクセス】

JR線・つくばエクスプレス 秋葉原駅 徒歩3分

東京メトロ日比谷線秋葉原駅 徒歩2分

都営新宿線 岩本町駅 徒歩3分



### 申込書

わずかなリソース、短い開発期間でOK！新商品開発テーマの設定と技術開発の進め方

以下の事項をご記入の上、日本アイアール・セミナー事務局宛にFAXまたはメールでお申込みください。  
（※当社ホームページからのお申込みも可能です。）

|         |  |      |                |
|---------|--|------|----------------|
| 会社名     |  | 部署名  |                |
| 住所      |  |      |                |
| お名前     |  | 電話番号 |                |
| メールアドレス |  | 受講形態 | Live配信・アーカイブ配信 |

\*受講形態はいずれかに○を付けてください。

日本アイアール セミナー事務局

FAX：03-6206-9993

MAIL：ir@nihon-ir.co.jp

(TEL：03-6206-4966)